

販 促 カ レ ン ダ ー

東京多摩青果株式会社 開発課
2019年1月28日発行

2月		食こよみ(主に野菜・果実)	初荷予定	
1	金		2/上旬頃～	2/上旬頃～
2	土		・促成ふき 愛知	・寿太郎みかん 静岡
3	日	節分・大豆の日・乳酸菌の日		・はるみ 静岡
4	月			・デコボン 愛媛
5	火			・普通温州みかん 徳島
6	水	抹茶の日		
7	木	フナの日		
8	金			
9	土	肉の日		
10	日	ふきのとうの日		
11	月	建国記念の日	2/中旬頃～	2/中旬頃～
12	火	レトルトカレーの日・黄ニラ記念日	・アスパラガス 熊本	・紅八朔 和歌山
13	水		・ピーマン 茨城	・清見 和歌山
14	木	バレンタインデー・煮干の日	・スーパーフルーツマト 茨城	
15	金			
16	土	寒天の日		
17	日	千切り大根(切干大根)の日		
18	月			
19	火			
20	水			
21	木		2/下旬頃～	2/下旬頃～
22	金	おでんの日	・なす(半促成) 群馬	・Hたんかん 鹿児島
23	土			・デコボン 静岡
24	日			
25	月			
26	火			
27	水			
28	木	ビスケットの日		
		臨時休市 6(水)・20(水)・27(水)		

出荷予想	野菜	果実
	<p>【葉菜類】キャベツは前年からの前進出荷および1月の干ばつの為、平年より若干少ない出回り予想。レタス類・にら・葱は平年並みの出回り予想。白菜は上旬は平年並みだが、下旬以降出回り減少する予想。法蓮草は前進出荷の為、小松菜は作付けの増加および前進出荷の為、出回り多い予想。菜の花は平年並みだが、生育が進んでいる為、下旬以降数量に注意が必要。</p> <p>【根菜類】大根・かぶは平年並みの出回り予想。人参は平年より多く、Lサイズ中心の出回り予想。</p> <p>【果菜類】ブロッコリーは台風により晴き直したものが出回る為、胡瓜は生育良好の為、平年より多い出回り予想。アスパラガスは平年より多い出回り予想。茄子・トマトは平年並みの出回り予想。</p> <p>【芋玉類】馬鈴薯は九州島内産が生育順調な上、北海道産の残量もある為、出回り多い予想。静岡県産を中心とする新玉葱は順調な出回りだが、北海道産玉葱は3割程度減少見込み。甘藷は平年並みの出回り予想。</p> <p>【豆類】蚕豆は平年並みの出回り予想。スナップ、絹さやは少なかつた前年より多いが、平年より少ない出回り予想。</p> <p>現状、関東においては干ばつが続いており、今後の天候に注意が必要です。</p>	<p>【莓】九州産は1月下旬頃から増え、2月中旬頃まではガラガラ入荷の見込み。その後、入荷量はやや減る見込み。関東産は2月5日頃より増え始め、ガラガラ入荷の見込み。</p> <p>【みかん】静岡産(青島)中心の出回り。2月上旬頃から徳島産もスタートする予定。</p> <p>【りんご】昨年の台風等の被害の為、下等級の比率が高くなる見込み。中玉傾向の為、昨年対比110%の見込み。</p> <p>【中晩柑】伊予柑、ポンカンなどは2月でほぼ終了の見込み。その他に、デコボン、はるみ、せとか、甘平、文旦、八朔、甘夏が入荷の予定。</p> <p>【干し柿】福島産のあんぼ柿中心の販売となる。</p>

2018年2月 主要14品目と 上位産地 ※金額ベース	野菜				果実					
		野菜	構成比(%)	1位	2位		野菜	構成比(%)	1位	2位
	1	キャベツ	10.04	愛知	神奈川	12	茄子	2.89	高知	福岡
	2	胡瓜	6.85	宮崎	群馬	13	ピーマン	2.60	宮崎	高知
	3	白菜	6.76	茨城	群馬	14	甘藷	1.83	千葉	茨城
	4	レタス	5.85	香川	静岡	合計		68.12		
	5	葱	5.42	埼玉	千葉		果実	構成比(%)	1位	2位
	6	トマト	5.15	熊本	愛知	1	莓	29.11	福岡	静岡
	7	法蓮草	4.84	群馬	茨城	2	みかん	21.81	静岡	佐賀
	8	大根	4.68	神奈川	千葉	3	林檎	9.24	青森	秋田
	9	玉葱	4.31	北海道	静岡	4	デコボン	7.40	愛媛	熊本
	10	人参	3.86	千葉	茨城	5	伊予柑	6.52	愛媛	佐賀
11	馬鈴薯	3.04	北海道	鹿児島	合計		74.08			